

意見聴取会 意見陳述申込書

天塩川流域委員会 宛

天塩川の河川整備・管理について、次のとおり意見を述べたいので申し出します。

平成 17 年 〇 月 〇 日

1. 意見陳述申込者

ふりがな
ご氏名

年齢 55 歳

性別 (男) ・ 女

ご住所 下川町

2. ご意見

別紙のとおり

明治維新後に多数の入植者を受け入れてきた北海道ですが、国内では今だ秘境と言える大地かも知れません。そこに住む私達は、一時期を除けば今、間違いなく自然と共生できる地域社会を願っていますが、一方では高度文明の恩恵を辞退してまで前近代的生活に戻る勇気もありません。

環境保全とは、あったままの姿を残すことではなく、人が生活する以上、失う部分を最小限にして、得るものは最大限に活用させてもらう中で、折り合いをつけて自然を活用することだと思います。

ダム建設は、費用対効果からみて現在最も望ましい治水事業であり、かつ、関連対策工事を加えれば一層の効果が期待できる手法です。確かに建設工事で一部には影響が生じるでしょうが、人が住み続けるための開発であり止むを得ないと考えますし、影響を可能な限り少なくする努力も必要です。

下川町は、循環型森林施業と法正林思想による林業経営を目指して、また、地球温暖化防止対策やバイオエネルギー活用により地球に優しいまちづくりを進めています。こうした努力により、ダムは森林資源や共生社会に溶け込み、周囲にマッチした施設になっていくと考えます。